

一般社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会 第40回シンポジウム/第18回超伝導科学技術賞授賞式

主催：一般社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会

後援(予定)：文部科学省

協賛団体：応用物理学会、低温工学・超電導学会、日本物理学会、科学技術振興機構

日時：平成26年4月15日(火)10:00-17:25

会場：タワーホール船堀 小ホール（東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL 03-5676-2211）

<http://www.towerhall.jp/4access/access.html>

参加費・資料代：

区 分	参加費	講演集代
超伝導科学技術研究会会員	無 料	2,000 円
未踏科学技術協会会員	2,000 円	2,000 円
一 般	5,000 円	2,000 円
学 生(要学生証提示)	無 料	2,000 円
協賛学会会員	4,000 円	2,000 円

参加申込：こちらの HP からお申し込み下さい。

<http://www.snnt.or.jp/~fsst/20140415.html>

問 合 先：一般社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会 担当：大貫

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-10 新橋アマビル 6 階

TEL:03-3503-4681 FAX:03-3597-0535 E-Mail:fsst@snnt.or.jp

テーマ：超伝導 2014 –未来を拓く超伝導ケーブル–

毎年、春に開催しております超伝導科学技術研究会主催のシンポジウムでは、超伝導の研究開発を長く強く牽引されてこられた方々からの基調講演に加え、超伝導科学技術の進歩を皆様にご伝え、ともに議論することを目的として企画を組んでいます。今回のシンポジウムでは“未来を拓く超伝導ケーブル”なるサブテーマのもと、基調講演に続いて、最近、様々なプロジェクトなどで試用、実用が進んでいる高温超伝導ケーブルについて、最新の技術や運転実績に関わる講演をいただきます。さらに「超伝導ケーブルの展望と課題」と題したパネルディスカッションにおいて議論を深めながら、グリーンイノベーションにおいて重要な項目として注目されているケーブル応用の今後の姿を皆様とともに考える場となることを期待しています。

多くの皆様のご参加をお待ちいたします。

プログラム(案)

【座長 松本 明善】

10:00-10:10	開会の挨拶	超伝導科学技術研究会会長 下山 淳一
10:10-11:00	基調講演 「超伝導エレクトロニクス」	理化学研究所／日本電気 蔡 兆申
11:00-11:50	基調講演 「高温超伝導線材」	物質・材料研究機構 熊倉 浩明

11:50-12:10 超伝導科学技術賞授賞式

昼食休憩・展示ポスター見学 (60分)

【座長 木村 昭夫】

- | | | |
|--------------------|-------------------|----------------|
| 13:10-13:40 | 「高温超電導ケーブル実証実験」 | 東京電力 本庄 昇一 |
| 13:40-14:10 | 「高圧超伝導送電」 | 古河電気工業 八木 正史 |
| 14:10-14:40 | 「直流超伝導き電線」 | 鉄道総合技術研究所 富田 優 |
| 14:40-15:00 <展示休憩> | | |
| 15:00-15:25 | 「石狩直流超伝導プロジェクト」 | 中部大学 山口作太郎 |
| 15:25-15:50 | 「世界のケーブルプロジェクト動向」 | 住友電気工業 林 和彦 |

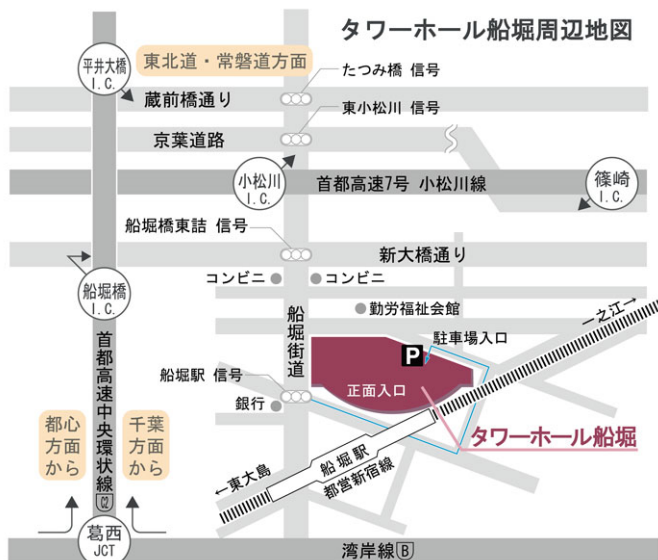
パネルディスカッション「超伝導ケーブルの展望と課題」

司会 仁田 且三

パネラー 青木 五男、上岡 泰晴、林 和彦、町田 明登、山口 作太郎

17:20-17:25 閉会挨拶 未踏科学技術協会理事長 木村 茂行

■ 会場交通案内 タワーホール船堀 5階 小ホール



《電車をご利用の場合》

- ・新宿駅より「都営新宿線」にて本八幡方面へ約 30 分。船堀駅下車、徒歩約 1 分。
- ・東京駅より「JR 総武快速線」馬喰町駅にて乗換。馬喰横山駅から「都営新宿線」で船堀駅下車、徒歩約 1 分。